

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590100598		
法人名	社会福祉法人 愛和		
事業所名	グループホームやしろだ		
所在地	新潟県新潟市秋葉区矢代田1153番地1		
自己評価作成日	平成29年9月1日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.nhl.w.go.jp/15/i/ndex.php?acti%on%kouhyou_det%ai%_2016_022_kani%true&ji%gyosyoCd=1590100598-00&Pr efCd=15&Ver si%onCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成29年10月30日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームやしろだは、古くから花卉栽培が盛んである「花とみどりの町」と呼ばれる秋葉区小須戸地区にあります。ホームの周りは、のどかな田園や山々が広がり、緑あふれる、たいへん穏やかな場所です。

当ホームでは、この豊かな環境の下で、入居者様と職員とが寄り添い、ご家族様や地域の方々と支え合って生活する事により、『人間的に普通に生活する』という最大の目的を達成することを目指しています。実際に入居当初は暗い表情でいらした方も、年月を重ねるにつれて、自ら楽しそうに冗談話をして来られたり、掃除や料理などをしたりと、できることが増えていることで、心地良さそうに生活されている方もおられます。数人の入居待機待ちのご家族様やご本人様からは、「このグループホームが いい」「ここに入りたい」「明るくていい感じがする」と言って頂け、とてもうれしく思います。

入居者様に役割をつくり、その人の能力を最大限に活かせる環境づくりは、家にいるのと同じような家庭に近い環境での生活を提供できることから、入居者様に不安を感じさせず、心身の状態を平穩に保つ事ができます。ホームの介護職員は、業務に追われて効率的にならざるを得ないケアに陥らないように常に心がけています。

法人独自の取り組みとしては、当法人の理事長がダイセー歯科クリニックの院長でもある事から、ホームの入居者様と職員に年に2~4回、歯科健診・PMTCを行っております。しっかりと上下の歯の噛み合わせができ、そしやく機能を維持する事は、嚥下機能や全身の筋力維持・姿勢の制御にも重要で、口腔内環境を整える事により、疾患の予防に努めています。ホームの日々の生活の中で職員が口腔ケアの重要性を学び実践していくことで、入居者様のお口の健康を維持し、口腔内環境の向上を図り、口腔内の疾病を予防して行く取組みを通したQOLとADLの維持・増進にも積極的に取り組んでいるホームです。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○居心地の良い環境面について

平成20年に開設した2ユニットの事業所である。リビングの天井は梁が高く、心地よい陽射しを受け、明るく穏やかな日々を過ごすことができ、各ユニットには炬燵が設けられ、心安らぐ環境空間の配慮もなされている。利用者が家庭生活の延長線上にあるよう、理念に基づき、人との触れ合いを大切に、住み慣れた地域で今までの暮らしが継続できる環境作りを施設長の下、職員が一丸となって実践されている。

○事業所と地域との取り組みについて

法人理事長が歯科院長でもあり、専門的な口腔ケアの質の向上に努めている。口腔の役割、QOLの向上など利用者の口腔ケアに力を入れていることが大きな刺激となっていることが利用者の振る舞い、表情に表れている。機能低下予防への取り組みは今後も期待できるものとなっている。また、地域行事の参加や避難訓練時の協力、ボランティアや実習生の受け入れ、町内の活動参加等など、地域の人々との交流にも積極的に取り組んでいる。職場は施設長、管理者、職員間の風通しもよく、お互いの意見に耳を傾ける等、関係性の良さが感じられる。

○関係機関との連携について

関係機関との連携については、運営推進会議も定期的に行われており、会議では状況報告と共に意見を貰いながらサービス向上に反映させ、参加できない家族にも会議記録を閲覧できるよう工夫を凝らし、情報提供に努めている。また、市主催の研修参加、地域の相談、助言事もなされ、共同の姿勢を高めている。地域密着型事業所としての役割についての姿勢が強く感じられ、今後の活躍が期待できる事業所である。